

取扱説明書

femimi
フェミミ

ボイス モニタリング レシーバー

ブイアール エム

VR-M700



このたびは、オトモアの製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、『安全上のご注意』に従い正しくお使いください。またお読みを終った後は大切に保管してください。

もくじ

お使いになる前に	安全上のご注意	3
	電池についての安全上のご注意	8
	主な特長	11
	製品の確認	12
	始めに	13
準備	各部の名称	13
	電池の入れ方	14
	電池のはずし方	15
	充電の仕方	15
	充電時のご注意	17
	使用のアドバイス	17
	イヤホンマイクの接続	18
イヤホンマイクが耳穴に合わないときは	18	
使い方	使い方	19
	左右のバランス調整	20
	クリップを使う	21
	首にかけて使う	22
	ご注意	23
その他	イヤホンマイクの取り扱い	23
	困ったとき	24
	使用上のご注意	24
	お手入れの仕方	24
	取り扱いについて	25
	保管について	25
	異常や不具合が起きたら	25
仕様	26	
保証とアフターサービス	27	

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りください。

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られる所に保管してください。

この安全上のご注意、取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



危険

この表示の欄は「人が死亡または重傷を負う可能性が高い内容」を示しています。



警告

この表示の欄は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

絵記号の例



このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。



このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。



このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

警告



異常があったときは、ACアダプターのプラグを抜く

- 内部に金属や水などの液体が入ったとき
 - 落下などで本体(外装ケース)が破損したとき
 - 煙や異臭、異音が出たとき
 - ACアダプターのコードやプラグが破損・変形しているとき
 - 本体に触れビリビリと電気を感じる時
 - 手で触れられないほど熱いとき
 - ・そのまま使うと、火災、感電の原因となります。
- 販売店にご相談ください。



本機の上に植木鉢、液体入りの容器や小さな金属物を置かない
・こぼれたり、中に入ったとき、火災、感電の原因となります。



風呂場やシャワー室では使用しない
・火災・感電の原因となります。



付属以外のACアダプター、充電器は使わない
・機器本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱から火災・感電の原因となることがあります。



雷が鳴り出したら、ACアダプターに触れない
・感電の原因になります。



この機器は、日本国内のみで使用する
・日本国以外の地域では使用できません。



自転車、オートバイ、または自動車などの運転中には絶対に使用しない
・運転中に使用すると、交通事故の原因になります。



踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、危険な場所では使用しない
・周囲の音が聞こえず、不慮の事故の原因となります。

注意



ストラップが首に巻き付かないようにお気を付けてください
 ・窒息の原因となることがあります。



ACアダプターや充電器は、布や布団で覆ったり包んだり、ホットカーペットなどの上やコタツの中で使用しない
 ・熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となります。
 ・風通しの良い状態で使用してください。



通電中のACアダプターに長時間皮膚を触れさせない
 ・低温やけどの原因となることがあります。



油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多い場所に置かない
 ・電気が油分や水分、ほこりに伝わり、火災や感電の原因となることがあります。



電源を入れる前には音量を小さくする
 ・突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



ACアダプターのコード・プラグは破損するようなことをしない
 (傷つける、加工する、無理に曲げる、熱器具に近づける、加熱する、ねじる、引張る、束ねる、重い物を載せるなど)
 ・傷んだままの使用は、火災・感電の原因となることがあります。
 ・ACアダプターのコード・プラグの修理は、販売店にご相談ください。



ACアダプター本体にコードをグルグル巻き付けて使用しない
 ・異常発熱により火災・感電の原因となることがあります。



本機、ACアダプターを乱暴に扱わない
 ・落としたり、強い衝撃を与えると、機器が壊れ、けがや火災・感電の原因となることがあります。



ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む

- ・差し込みが不完全ですと感電や発熱により火災の原因となることがあります。
- ・傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。



ACアダプターのプラグをコンセントから抜くときは、ACアダプターのコードを引張らない

- ・コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- ・必ずプラグを持って抜いてください。



ACアダプターのプラグのほこりなどは定期的にとる

- ・プラグの刃や刃の付近にほこりや金属物が付着していると、火災や感電の原因となることがあります。
- ・定期的にACアダプターのプラグを抜き、乾いた布などで拭いてください。



旅行などで長期間ご使用にならないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く

- ・火災の原因となることがあります。



異常に温度が高くなるところに置かない

- ・外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因となることがあります。
- ・窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所、ストーブの近くでは特にご注意ください。



ACアダプターを接続したままで移動しない

- ・接続した状態で移動させようとする、コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- また、コードに引っかかってけがの原因となることがあります。



使用するときには、音量を上げすぎない

- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力が大きく損なわれる原因となります。



配線コードに気をつける

- ・配線された位置によっては、つまずいたり引っ掛かったりして、落下や転倒など事故の原因となることがあります。



肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

- ・そのまま使用するとかぶれや炎症などの原因となることがあります。
- ・医師にご相談ください。



イヤホンチップ、クリップ、電池ふた、電池など小さい部品は幼児の手の届くところに置かない

- ・万一飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。



本機に水を入れたり、ぬらさない

- ・火災・感電の原因となることがあります。
- ・雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



ぬれた手で、ACアダプターのプラグの抜き差しはしない

- ・感電の原因となることがあります。



分解・改造しない

- ・内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となることがあります。
- ・内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。



お手入れはACアダプターをコンセントから抜いて行う

- ・感電の原因となることがあります。



充電終了後は、ACアダプターをコンセントから抜く

- ・そのままにしておくと、発熱、発火、火災の原因となることがあります。



ピーピー音がするときは、使用しない

- ・そのままご使用になりますと、耳を傷めることがあります。音量を下げてください。



次の場合は使用する前に、専門医へのご相談をおすすめします

- ・耳や頭部の治療を受けている方、治療をしたことのある方が使用されるときは医師にご相談ください。

電池についての安全上のご注意

電池は使用形態や使用環境、保存状態などによって、液漏れ・破裂・発熱・発火などで、けがや機器故障の原因となることがありますので、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

種 類		本機での充電	使 用
充電電池	単4 付属の専用ニッケル水素充電電池	○	○
	単4 市販ニッケル水素充電電池	×	○
乾電池	単4 アルカリ乾電池	×	○
	単4 マンガン乾電池	×	○

充電電池について



危険

- 電池の液が目に入らないよう十分注意する。
万一目に入ったときは失明などのおそれがありますので、目をこすらず水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 充電は付属の充電器を使用する。
指定以外の充電器を使用すると、電池の破裂や液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 機器の表示に合わせて+と-を正しく入れる。
- 付属の電池は本機以外で使用しない。
- 火の中に投入したり、加熱、分解、改造などしたり、ショートさせたりしない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- 電池を変形させたり、(+)端子部にあるガス抜き構造の穴をふさがない。
- 釘をさす、ハンマーで叩く、投げつけるなどして強い衝撃を与えない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。



警告

- 電池を水などでぬらさない。
- 電池は、乳幼児の手の届かないところに置く。
電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。

- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属と一緒に携帯・保管しない。
電池を持ち運ぶときは、キャリングケースなどに入れてください。電池の端子部に金属が接触すると、ショートして発熱するおそれがあります。
- 筒型電池の外装ビニールチューブや電池パックのケースなど、はがしたり、解体したりしない。
- 充電が所定時間を超えても完了しないときは、充電をやめる。
- 電子レンジや高压容器に入れない。
- 電池の使用、充電、保管時に異常を感じたら使用しない。
異臭、発熱、変色、変形、その他今までと異なることは、発熱、破裂、発火のおそれがあります。
- 電池が漏液したり異臭がするときは、ただちに火気から遠ざける。
電解液に引火し、破裂、発火のおそれがあります。



注意

- 電池の充電や放電中に、可燃物を載せたり、覆ったりしない。
- 電池は所定の充電時間以上充電しない。
- 電池の使用後は機器のスイッチを切る。
- 電池を使用しないとき、長期間機器を使用しないときは、電池を取り出しておく。
- 電池をはじめで使用する際、さびや異臭、発熱、その他異常と思われるときは使用しない。

充電式電池のリサイクルにご協力ください



Ni-MH

- この製品は、ニッケル水素充電電池（付属の専用単4形充電電池）を使用しています。
- ニッケル水素充電電池はリサイクル可能の貴重な資源です。
- 交換後不要になった充電電池は、下記の注意事項を守ってリサイクル協力店の充電式電池回収BOXに入れてください。
 - ・ショートによる発煙・発火のおそれがありますので、充電電池の端子部にビニールテープなどを貼って絶縁してください。
 - ・充電電池のビニールカバー（被覆・チューブ）をはがさないでください。
 - ・充電電池を分解しないでください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
 - ・製品をご購入いただいた販売店
 - ・一般社団法人 JBRC のホームページ
<http://www.jbrc.com> をご参照ください。

乾電池について



危険

- 電池の液が目に入らないように十分注意する。
万一目に入ったときは失明などのおそれがありますので、目をこすらず水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。



警告

- 電池は、乳幼児の手の届かないところに置く。
電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。
- 電池の液に直接触れない。
万一皮膚や衣服に付着した場合、傷害を起こす原因となることがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、万一電池の液をなめてしまったときは、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 機器の表示に合わせて+と-を正しく入れる。
- 充電しない。
- ショート、加熱、分解、火に入れるなどしない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属と一緒に携帯・保管しない。
- 使い切った電池や長期間機器を使用しないときはすぐに電池を取り外す。



注意

- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与えない。
- 変形させない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 電池を保管する場合および廃棄する場合は、テープなどで絶縁する。
- 電池を水などでぬらさない。
- 指定された電池を使用する。
- 不要になった電池を破棄する場合は、各地方自治体の条例に従って処理してください。

主な特長

日常の会話、お部屋でのテレビ鑑賞などでの音声聞き取りにお使いいただけます。

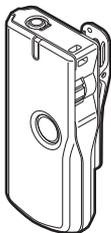
また講演会・会議など、離れた音声の聞き取りや、劇場・スタジアムなどの臨場感ある音声の聞き取りなど、いろいろな使い方ができます。

- 両耳で聞くステレオ方式ですので、自然な聞こえが得られます。
- セルフフィットホルダーを採用し、耳のくぼみ部分にフィットさせることで、装着時の安定性を高めています。
- ハウリング抑制機能により、ピーピー音（ハウリング）を抑制します。
- マイクロホンは本体と別になっていますので、不快な衣擦れ音がありません。
- ダイナミック型のイヤホンを採用していますので、自然な音質が得られます。
- ALC（自動音量調整回路）の採用により、突然の大きな音から耳を保護します。
- 複雑な設定や調整がなく、スイッチを入れればどこでも簡単に使用できます。
- 付属の充電器に本体を置くだけで簡単に充電できます。

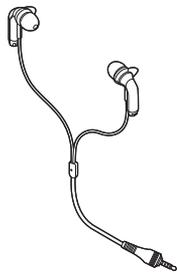
※本製品は難聴の方の聞こえの改善を目的とした製品（補聴器）ではありません。

製品の確認

本機をお使いになる前にすべてそろっているかお確かめください。



●フェミニ本体



●イヤホンマイク
(GXX1004-A)



●専用単 4 形充電電池
(GEX1002-A)



XS (外径 9mm)



S (外径 10mm)

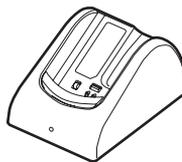


M (外径 12mm)

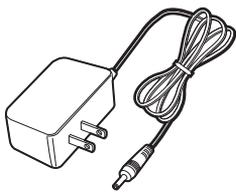


L (外径 14mm)

●イヤホンチップ
XS・S・M・L ×各 2 個
(シリコンゴム)
(GXX1006-A)



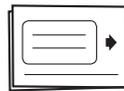
●充電器
(GXX1007-A)



●AC アダプター
(GWR1001-A)



●取扱説明書
(本書)



●簡単マニュアル

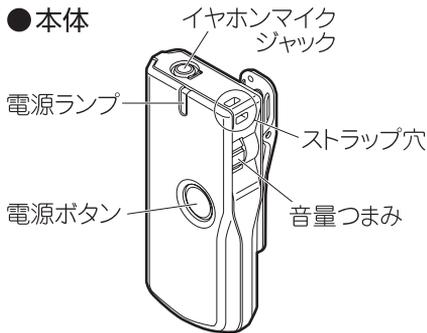
はじめに

製品に同梱されている充電電池は自己放電により残量が少なくなっている場合があります。始めは充電してからお使いください。以降のページを参照の上ご使用ください。

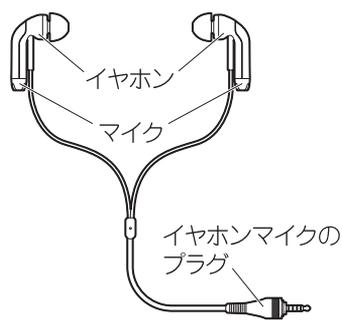
お使いになる前に

各部の名称

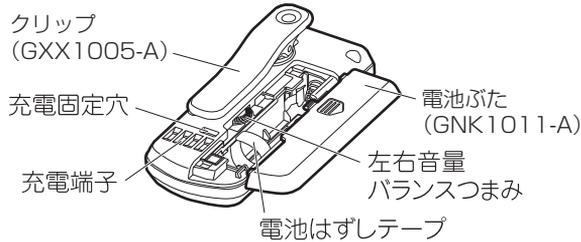
● 本体



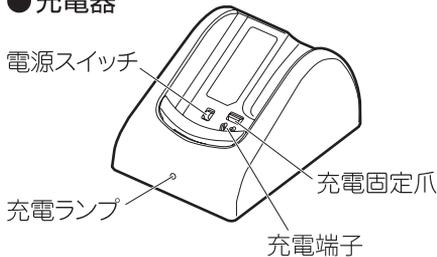
● イヤホンマイク



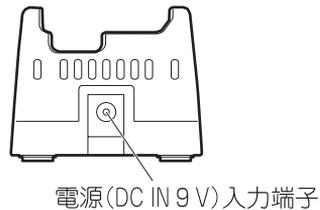
● 本体背面



● 充電器

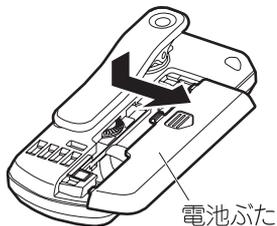


● 充電器背面

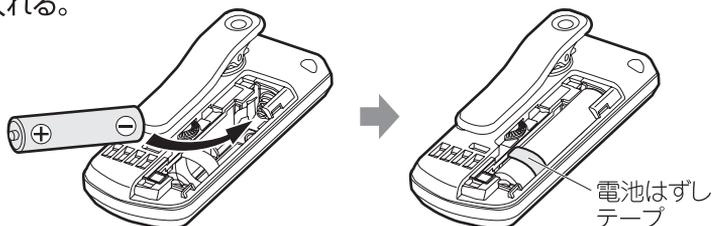


電池の入れ方

1. 電池ぶたを矢印方向に押して開ける。



2. 付属の充電電池をマイナス側から入れる。



※赤い電池はずしテープが電池の上に出るように入れてください。

3. 電池ぶたを閉じる。

※赤い電池はずしテープは電池ぶたの中に入れてください。



注意

- 電池や電池ぶたを誤って飲み込まないように、小児の手の届かないところに保管してください。

電池の使用時間の目安

付属充電電池：約 21 時間 (注1)

アルカリ電池：約 24 時間 (注1)

マンガン電池：約 10 時間 (注1)

(注1) 周囲の温度や使用状況により使用可能時間は異なる場合があります。

電池のはずし方

1. 電池ぶたを開ける。
2. 赤い電池はずしテープを引っ張ると電池が外れる。

※ばね端子のため、電池が飛び出る場合があります。
注意してゆっくり引っ張ってください。

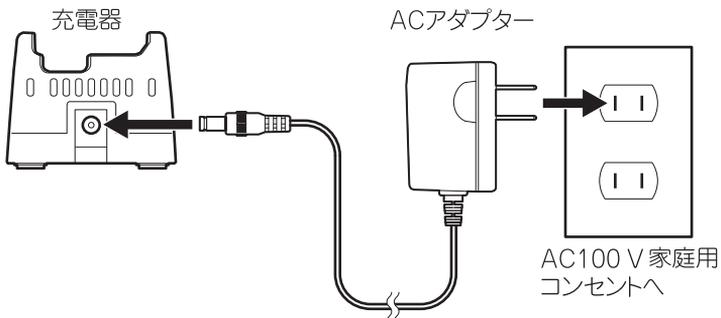


準備

充電の仕方

はじめてお使いになるときは、必ず充電してください。

1. 充電器の電源 (DC IN 9 V) 入力端子に、付属の AC アダプターを接続し、コンセントに差し込む。



2. 本体を充電器の上に置く。

充電器に本体がはまり、「カチッ」という挿入感があるまでしっかり入れてください。



本体を入れると、充電器の電源スイッチが押されて充電器の電源が入ります。充電が正常に始まると充電ランプが赤く点灯します。

- ※本体の電源が入っている状態で充電すると強制的に本体の電源が消えます。充電中はご使用いただけません。
- ※正常に充電されていないと充電ランプが赤く点滅します。付属の専用充電電池が本体に入っているかご確認ください。

3. 充電ランプが消灯したら充電完了。

本体を上側に持ち上げて取り外してください。

※取り外すときは、イヤホンコードを引っ張らないでください。

付属の専用充電電池での充電時間と使用時間の目安

充電時間	：	最大3.5時間 (注1)
使用可能時間	：	約21時間 (注2)

(注1) 使いきった電池を満充電する場合の目安です。

(注2) 周囲の温度や使用状況により使用可能時間は異なる場合があります。

(注3) 充電中は、本体および充電器が多少温かくなりますが、異常ではありません。



注意

- 付属の専用充電電池のみ充電できます。市販の充電電池や乾電池は充電できません。
- 製品の仕様により、充電器の電源スイッチを操作することでランプが全て消えた状態となり、ACアダプターをコンセントから抜いた状態と変わらなくなる場合がありますが、電源の供給は停止していません。製品を電源から完全に遮断するためには、ACアダプターをコンセントから抜く必要があります。充電器はコンセントの近くで、ACアダプターに容易に手が届くように設置してください。ACアダプターを長時間差したままにすると、火災の原因となることがあります。

充電時のご注意

- 充電器、本体の充電端子は時々乾いた布で拭いてください。
- 充電器に液体をこぼさないでください。内部に液体が入ったら、すぐにACアダプターのプラグを抜き、販売店にご相談ください。
- 本機では付属の充電池以外は充電しないでください。
- 充電池は化学反応を利用しています。周囲の温度の影響を受けやすいため、充電は0℃～40℃で行ってください。この温度範囲外で充電されると保護回路が働き、充電時間が長くなる場合があります。
- 充電終了直後に再度充電する場合、充電時間が長くなる場合があります。この現象は電池の温度が上昇し保護回路が働き、充電のための電流が流れなくなっているためですので異常ではありません。本体を冷ますことにより再度通常の時間で充電ができるようになります。
- ホットカーペットの上やストーブの前面、直射日光の強いところ、炎天下の車内など、高温になる場所で充電しないでください。充電器内蔵の温度保護機能により充電を停止することがあります。この場合は満充電になりません。
- 充電池は使用していない間も少しずつ放電します。使用せずに放置した電池は充電してからお使いください。
- 充電器をご使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 必ず付属のACアダプターをお使いください。
- 充電しても使用時間が短くなった場合は、充電池の寿命が考えられます。新しい充電池とお取り替えください。
- 充電器は不安定な場所や落下のおそれのある場所に置かないでください。

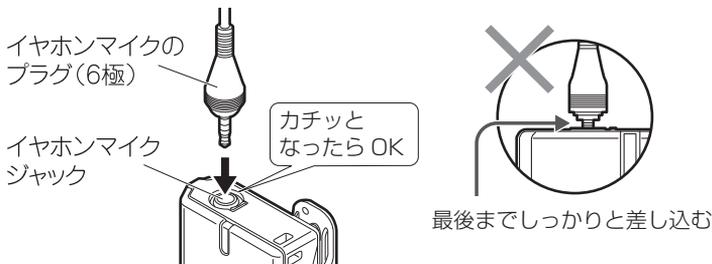
使用のアドバイス

- 外出時などで充電ができない場合は、市販の単4形充電池、単4形乾電池でも本機をお使いいただけます。
※ただし、市販の充電池は本機で充電できません。
また、乾電池は充電できません。

イヤホンマイクの接続

イヤホンマイクのプラグをイヤホンマイクジャックにしっかりと差し込む。

※「カチッ」とした挿入感があるまでしっかりと差し込んでください。



準備

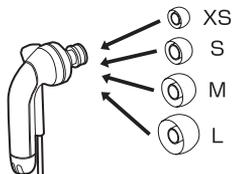


注意

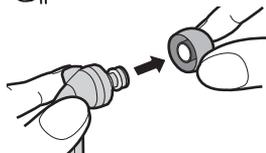
- 他のヘッドホンなどのプラグを挿さないでください。
専用のイヤホンマイクでのみ使用できます。
- 電源を入れた状態でプラグを抜き差ししないでください。

イヤホンマイクが耳穴に合わないときは

この製品はあらかじめ(M)サイズのイヤホンチップが装着されています。サイズが合わない場合は(XS)(S)(L)のチップサイズに交換してください。



イヤホンチップ部分だけをつまみ、引っ張れば簡単に外せます。

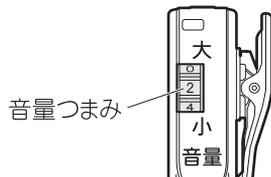


イヤホンの先端を少し斜めにしてイヤホンチップの穴に入れ、イヤホンチップを回しながら奥まで押し込んでください。



使い方

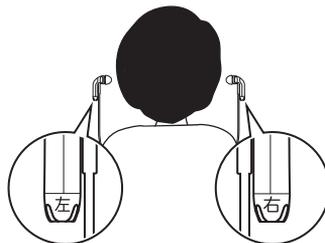
1.音量つまみを“2”に合わせる。



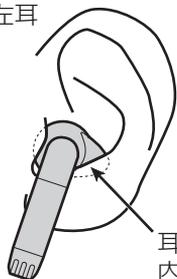
2.イヤホンを耳に付ける。

※イヤホン装着時、右・左を確認して奥まで差し込んでください。

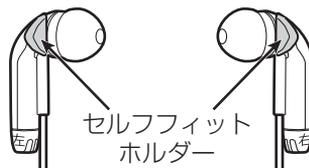
※左右両側を付けてください。片方を外してご使用になりますと、ピー音(ハウリング)が出やすくなります。



例：左耳



耳のでっばりの内側に入れる



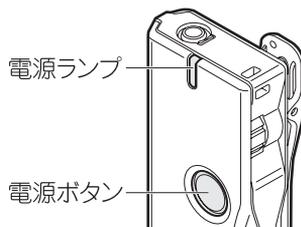
上図のように、耳のでっばりの内側（くぼみ）に、セルフフィットホルダーが収まるように装着してください。

3.電源ボタンをゆっくり押す。

電源が入ると電源ランプが青色に点灯します。

※電池の残量が少なくなっている場合は電源ランプが赤く点滅し、イヤホンからピピッと音が3回ずつ30秒ごとに出ます。

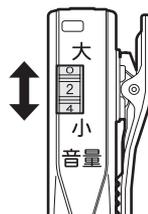
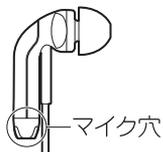
充電するか、もしくは別の電池と交換してください。



4.音量つまみを回して音量を調整する。

数字を大きくすると、音量も大きくなります。

※イヤホンマイクにあるマイク穴に手をかざすとピーという音（ハウリング）が出ることがあります。手を離すか、音量を下げてください。



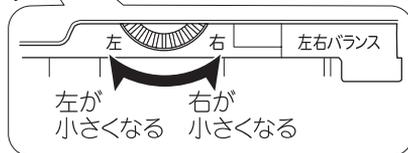
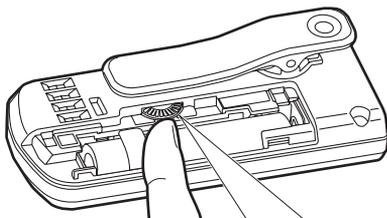
5.使い終わったら、電源ボタンを押す。

電源が切れて電源ランプが消灯します。

左右のバランス調整

電源が入った状態で左右音量バランスつまみを回すと、左右の音量バランスを調整することができます。

使
い
方



- つまみを反時計回りに回すと右の音量が小さくなり、時計回りに回すと左の音量が小さくなります。
- 左右の音量バランスを均等に戻すには、電源が入った状態で電源ボタンを3秒以上押し続けてください。均等に戻ると、イヤホンからピーという完了音が出ます。
※出荷時は左右の音量バランスが均等になっています。

クリップを使う

付属のクリップをご使用になりますと胸ポケットなどに留めて使用することができます。クリップは取り外しできますのでしっかり固定して、本体を落とさないようにご注意ください。

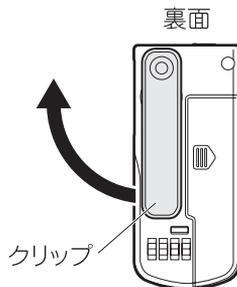
クリップを外すとき

クリップの下側をつまみ、左に回す。



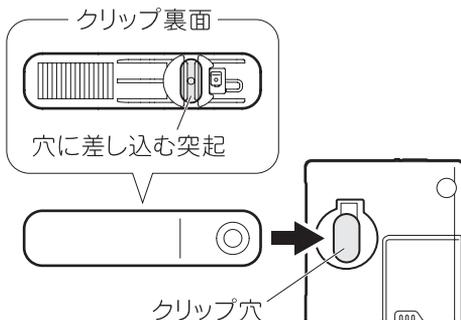
注意

- クリップを誤って飲み込まないように、小児の手の届かないところに保管してください。



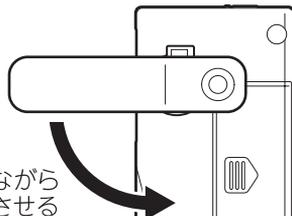
クリップを付けるとき

1. 本体裏面のクリップ穴に、クリップの突起の形が合うように図の向きで差し込む。



2. 差し込んだクリップを本体に押しつけながら、カチッと止まるまで矢印の方向に回す。

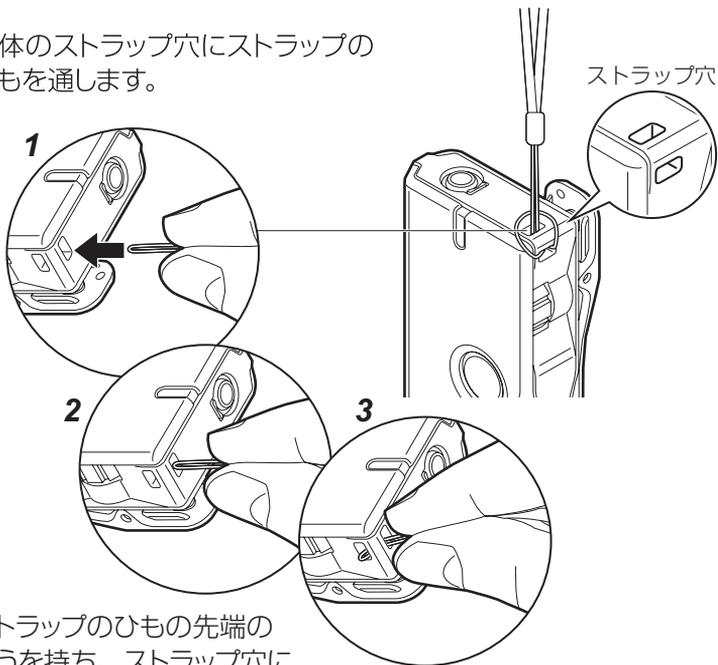
本体に押しつけながら
回転させる



首にかけて使う

市販のストラップをご使用になりますと、本体を首からさげて使用することができます。胸ポケットなど、本体を入れる場所がない場合にご使用ください。

本体のストラップ穴にストラップのひもを通します。



ストラップのひもの先端のほうを持ち、ストラップ穴に少しずつ押し込むようにして入れてください。



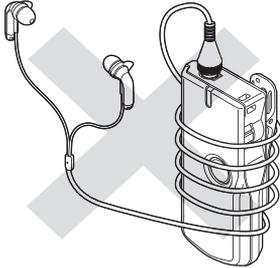
- ストラップが首に巻き付かないようにお気を付けください。窒息の原因となることがあります。

ご注意

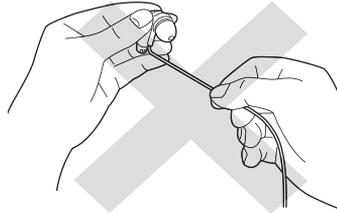
イヤホンマイクの取り扱い

本製品に付属のイヤホンを収納する場合に製品本体に巻きつけたりしないでください。

コードフッシュ部に不必要な力が加わると断線する可能性がありますので、取扱いにはご注意ください。



イヤホンを強く引っ張ったりしてコード部分に不必要な力を掛けないでください。



イヤホンのコードは通常使用では十分な強さに設定されておりますが、過度な力が加わったりしますと断線する原因となる場合があります。

- 耳からイヤホンを外す際は、コードを引っ張らずに本体を持って外してください。イヤホンチップが外れる場合があります。
- コードが衣服等に引っ掛かった場合、イヤホンが耳に引っ掛かり、耳に痛みを生じる場合もありますので、ご注意ください。
- イヤホンチップが汚れた場合は本体から外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよく拭いてからご使用ください。
- イヤホンチップは長期の使用・保存により劣化するおそれがあります。劣化した場合は、お買い上げ店にご相談ください。
- イヤホンを使用中、肌に合わないと感じたときはただちにご使用を中止してください。
- イヤホンマイクのプラグを抜き差しするときは、コードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜き差ししてください。
- プラグ部分を汚れたままにしておくと音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。時々柔らかい布でから拭きし、清潔に保ってください。
- 汚れは、乾いた布で拭き取ってください。その際にスピーカーユニット部に息を吹きかけたりしないでください。
- イヤホンチップを誤って飲み込まないように、小児の手の届かないところに保管してください。

困ったとき

こんなときは	確認してください
音が出ない 音がひずむ	<ul style="list-style-type: none">●電池のプラスとマイナスの向きを正しく入れる●新しい電池に交換してみる●イヤホンコードのプラグをしっかりと接続する●音量つまみを数字の大きい方に回してみる
ピーピー 音がする	<ul style="list-style-type: none">●イヤホンをきちんと耳につける●音量つまみで音量を下げる●イヤホンチップのサイズを変える
充電できない	<ul style="list-style-type: none">●乾電池が入っている → 付属の充電電池を入れる●付属以外の充電電池が入っている → 付属の充電電池を入れる●充電電池が劣化している → 充電電池を交換する

使用上のご注意

お手入れの仕方

【製品について】

- 充電器および本体の充電端子は、時々乾いた布で拭いてください。
- 通常は、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は水で5～6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞った後、汚れを拭き取り、その後乾いた布で拭いてください。
- アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤などが付着すると印刷塗料などがはげることがありますのでご注意ください。
- 化学ぞうきんなどをお使いの場合は化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。

【付属のイヤホンチップについて】

- イヤホンチップには、耳あかやゴミが詰まりやすいものです。詰まると音が小さくなったり、聞こえなくなるばかりか、イヤホンの故障の原因にもなります。時々外してぬるま湯などで洗い、乾いた布できれいに拭いてください。
- イヤホンチップは消耗品ですので変色したり固くなったりします。このようなときは新しいものと交換してください。

取り扱いについて

- 製品を落としたり、ぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
- 製品を分解や改造などしないでください。保証の対象にならなくなります。

保管について

- 長期間ご使用にならない場合は、電池を取り外して保管してください。
- 次のような場所には保管しないでください。
 - ・窓を閉めきった自動車の中や、直射日光が当たる場所、および暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
 - ・ほこりの多いところ
 - ・振動の多いところ
 - ・風呂場など、湿気の多いところ

異常や不具合が起きたら

万一異常や不具合が起きた場合は、すぐに電源を切り、お買い上げ店、またはお客様相談窓口にご相談ください。
また製品を使用中、肌に合わないと感じたときはただちに使用を中止してください。

	長年ご使用のボイスモニタリングレシーバーの点検を!
	このような症状はありませんか
	<ul style="list-style-type: none">・ ACアダプターが異常に熱くなる。・ ACアダプターにさけめやび割れがある。・ 電源が入ったり切れたりする。・ 本体から異常な音、熱、臭いがする。
	↓
	ご使用中止
	故障や事故防止のため、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜き、必ず販売店にご相談ください。

その他

仕様

- 最大出力音圧レベル 115 dB SPL
- 最大音響利得 42 dB
- 電源 DC 1.2 V (単 4 形ニッケル水素充電電池× 1)
※単 4 形乾電池も使用可能
- イヤホン部 ダイナミック型
- マイク部 エレクトレットコンデンサー型
- 外形寸法 33.5 mm (幅)×14 mm (奥行)×76 mm (高さ)
(クリップ部を除く)
- 本体質量 19 g (電池、クリップ部を除く)
- 付属品
 - イヤホンチップXS・S・M・L×各 2 個 (シリコンゴム)
 - 専用ニッケル水素充電電池 (単 4 形) × 1 本
 - 充電器 (ACアダプター使用 充電時消費電力 2.5 W
待機時消費電力 0.2 W)
 - ACアダプター
 - 取扱説明書 (本書)
 - 簡単マニュアル

本機の仕様および外観は改良のため
予告なく変更することがあります。

＝ 保証とアフターサービス ＝

保証書（下記）について

保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。保証書に販売店名や購入日の記載がない場合は、本製品のご購入の際に受け取られた、購入日が明記されている購入証明書（レシート、納品書、受注メールなど）が必要となります。保証書とともに大切に保管してください。

保証期間はご購入日から 1 年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後 6 年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

連絡していただきたい内容

- ご住所
- 製品名：ボイスモニタリングレシーバー
- お買い上げ日
- お名前
- 型番：VR-M700
- 故障の状況（できるだけ詳しく）
- お電話番号

■ 保証期間中は：

修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社の保証規定に基づき修理いたします。

■ 保証期間が過ぎているときは：

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

お問い合わせ窓口

修理、取り付け、他の製品との接続などに関しては、お買い求めの販売店へお問い合わせください。

お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合は、下記窓口へお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】

「オトモアお客様ご相談窓口」 ☎ 050-3381-5133

サービス・お問い合わせ

<https://www.otomoa.com/product/support/>

こちらからもアクセスできます→



その
他